

平成 28 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立大正東中学校 学校協議会

1 総括についての評価

全国学力・学習状況調査や生徒・保護者の学校アンケートの結果から、学校の取り組みと生徒の学校生活の様子を垣間見ることができた。今年度の成果については、例年より厳しい結果になっているが原因を分析して、来年度の取り組みに生かしてほしい。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：学力の向上

- 「平成 28 年度全国学力・学習状況調査」の結果で、「国語、数学の A 問題」での無解答率を平成 24 年度結果より減らす。(カリキュラム改革関連)
- 「学校アンケート」の結果で、「普段の授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。」と答える生徒の割合を平成 27 年度結果より増やす。(カリキュラム改革関連)
- 「学校アンケート」の結果で、「予習・復習など家庭での学習をよくやっている。」と答える生徒の割合を平成 24 年度結果より増やす。(カリキュラム改革関連)

達成状況の評価に関しては妥当である。全国学力・学習状況調査や生徒・保護者の学校アンケートを実施し、成果と課題を明確にしていると思う。自ら意見を発表する機会を増やすため、グループワークやロールプレイング、朝の 1 分間スピーチを取り入れてはどうか。来年度も、教職員の授業力の向上を図り、学力の向上につなげてもらいたい。

年度目標：道徳心・社会性の育成

- 「学校アンケート」の結果で、「学校で社会のルールや人権の大切さについて学ぶ機会がある。」と答える生徒の割合を平成 26 年度結果より増やす。(カリキュラム改革関連)
- 「平成 28 年度全国学力・学習状況調査」の結果で、「自分にはよいところがある。」と答える生徒の割合を、平成 24 年度の水準より増やす。(カリキュラム改革関連)
- 「学校アンケート」の結果で、「地震・火事や事故などが起こったときどうしたらよいかかわっている。」と答える生徒の割合を、平成 24 年度の水準より増やす。(カリキュラム改革関連)

達成状況の評価に関しては妥当である。全国学力・学習状況調査や生徒・保護者の学校アンケートを実施し、成果と課題を明確にしている。今後とも、道徳心や人権感覚など、生徒の健全育成のために、しっかりと身につけさせてほしい。防災教育として、火の使い方を教えてはどうか。子どもたちは火を使えないので危険性も十分実感できていないのでは。

年度目標：健康・体力の保持増進

- 「平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果で、体力合計点の平均を、平成 24 年度の水準より増やす。(カリキュラム改革関連)
- 「平成 27 年度全国学力・学習状況調査」の結果で「朝食を毎日食べている。」と答える生徒の割合を、平成 24 年度の水準より増やす。(カリキュラム改革関連)

達成状況の評価に関しては妥当である。全国学力・学習状況調査や生徒・保護者の学校アンケートを実施し、成果と課題を明確にしている。健康は、心身の健全育成の要であるので、今後もしっかり取り組んでほしい。アレルギー対応も食育の充実もお願いしたい。子どもたちの体が硬いので、体育の授業でストレッチなどを多く取り入れてほしい。

3 今後の学校運営についての意見

学校運営に関わって、PTA・地域としっかり連携してきたことは評価できる。今後も、学校の取り組みには積極的に協力していきたい。また、生徒の問題行動等に対して、早期発見・早期対応・早期解決をモットーに学校運営に対して、適時、意見具申を行い学校・教職員を支えていきたい。校内での出来事を、個人情報に配慮しながら様々な方法で発信してほしい。より、子どもたちを身近に感じられる工夫をお願いしたい。